

# 東京都立工芸高等学校 全日制課程 グラウンドデザイン

## 【生徒／学校の現状】

- ①高校入学時には高い学力を有しているのも関わらず、普通科目の取り組みに対して積極性が低い生徒がいる。
- ②コミュニケーション能力が不足している。

## 【予想される社会の変化】

人工知能(AI)の発達により、今存在する仕事の減少や新たな仕事の創造が考えられる。

## 【教育目標】

- ①教養と人格の向上を図り、民主的な精神を育成する
- ②自らの資質や能力を高め、自己実現を図る力を育成する
- ③社会の変化に主体的に対応できる産業人を育成する

## 【学校像／学校経営計画】

- 自ら考える力や創造性・美的センスを育み、個性・能力を伸ばさせる学校
- 高度な専門知識・技術及び社会人としてのマナーを習得できる学校
- 進学に対応した学力の向上や資質・技能が習得でき、進学希望が実現できる学校

## 【目指すべき生徒の将来像】

本校で得た専門的知識や技術を生かし、企業において即戦力として活躍できる人材であり、大学等への進学に対応できる確かな学力を身に付けた個性豊かな「スペシャリスト」

## 【学校の教育活動全体を通して(教科横断的に)育成すべき資質・能力】

- ① 進学や就職に対応できる十分な学力
- ② 自らが考える力を持ち、創造性・美的センスをはぐくむ力
- ③ 社会人としてのマナーや態度を育てる
- ④ お互いが尊重しあい、コミュニケーションが取れる力

【学校の教育活動全体を通して(教科横断的に)育成すべき資質・能力に基づくルーブリック】

育成すべき資質・能力		レベル1	レベル2	レベル3	目指すべき生徒の将来像
知識及び技能	基礎学力(知識)	高校生として基礎的な学力が身についている。	高校生として基礎的な学力が身につけられており、進路の実現に向けて活用することができる。	進学にも対応できる高校生として十分な学力を有し、他の生徒の模範となることができる。	
	専門知識・技術(技能)	工業・工芸・デザインの基礎的な知識や技術を習得できている。	工業・工芸・デザインの基礎的な知識や技術を習得でき、それらを作品制作に活用できる。	工業・工芸・デザインの知識や技術を十分に習得でき、それらを作品制作に活用することができる。また、作業方法や、制作方法において改善・改良を考慮することができる。	
思考力・判断力・表現力等	コミュニケーション能力(表現力)	自分の考えていることについて、相手に伝えることができる。	自分の考えていることについて、相手に様々な方法を利用し、わかりやすく伝えることができる。	自分の考えていることについて、相手にわかりやすく伝えることができ、また他の意見に対しても自分の考えを述べるることができる。	
	自らが考える力(思考力・判断力)	工芸生として、自ら考える力を持ち、創造性・美的センスに興味を持つことができる。	工芸生として、自ら考える力を持ち、創造性・美的センスを育むことができる。	工芸生として、自ら考える力を持ち、創造性・美的センスを育むことができ、それが、他の生徒の見本や目標となる力を持つことができる。	
学びに向かう力・人間性等	学校生活への取り組み	委員会や係活動、学校行事に積極的に参加できる。	委員会や係活動、学校行事等のホームルーム活動に協力して参加できる。	委員会や係活動、学校行事等のホームルーム活動において、その中心となり委員長やリーダーとして活動することができる。	
	豊かな人間性	基本的な生活習慣が身につけられており、一般的な道徳心を持ち、高校生としてふさわしい行動ができる。	学習活動や課外活動に意欲的に取り組むことができ、社会人としてのマナー・態度が身につけられている。	社会人としてのマナー・態度が身につけられている。また、自らが定めた目標に対して努力することができ、学習活動や課外活動に意欲的に取り組むことができる。	

本校で得た専門的知識や技術を生かし、企業において即戦力として活躍できる人材であり、大学等への進学に対応できる確かな学力を身に付けた個性豊かな「スペシャリスト」